

平成24年度 山口県介護支援専門員協会 理事会  
議事録

1 日 時

平成25年3月9日(土) 午後1時から午後3時30分まで

2 会 場

山口県セミナーパーク 社会福祉研修室

3 出席者

(1) 理事

定数 31名

出席者数 25名(うち委任状出席3名)

出席者名

佐々木啓太	藤本邦和	松谷法史	山本史彦	林浩二
頃未能宏	阿部頼江	堀田慎一郎	横山具寛	渡邊康浩
松井康博	内山由紀	福井治枝	鬼木泰子	田村則子
守田由起子	関永里美	河本好英	岩神亜紀	松井清之

山本太郎

委任状出席者

岩本裕子 藤本真樹 二井隆一

(2) 監事

定数 2名

出席者数 1名(うち委任状出席0名)

出席者名

廣兼裕之

(3) 顧問

定数 1名

出席者数 0名(うち委任状出席0名)

(4) 事務局 福祉人材研修部 主事 川崎真由美 職員 福本かおる

4 報告事項

- (1) 代表者会議の概要について
- (2) 日本協会をめぐる状況について
- (3) 情報一斉送信方法のための協力について
- (4) 他県との研修相互乗入れについて

5 上程議案

- |       |                      |
|-------|----------------------|
| 第1号議案 | 予算執行状況について           |
| 第2号議案 | 平成25年度事業計画(案)について    |
| 第3号議案 | 平成25年度 収支補正予算(案)について |
| 第4号議案 | 今後の県協会の方向性について       |
| 第5号議案 | 事務局機能について            |
| 第6号議案 | 規約改正について             |

6 審議の経過

松谷理事 本日の理事会議事録署名人の選出について、次の理事を指名し、両名の承諾を得た。  
松井清之  
関永里美

佐々木会長挨拶の後、代表者会議の概要について報告をしていただいた。

佐々木会長 今年度の活動状況について代表者会議で説明を行った。事業概要を資料3ページより記載している。

日本協会の支部長会議へ出席し、当会の入会状況について、山口県の会員数は全国4位と上位であり、県内意見を集約し、日本意見提言していく。

事務局公募についてホームページで募集しているが、現在申込みがない状況であるので引き続き検討するが、次年度は県社会福祉協議会へ願います。

ホームページの活用についてキャストGXの廃止により、登録していたメールアドレスが消える現象が起きているのでサーバーを見直していく。

研修についてケアマネジメント研究大会の規模、参加人数等検討していく。災害について防災意識を高めるために机上訓練を開始する。日本協会、他団体諸会議への参加したものについて資料へ記載している。

※資料（平成24年度 山口県介護支援専門員協会事業概要）参照

松谷理事 続いて日本協会をめぐる状況について説明いただく。

佐々木会長 日本協会をめぐる状況について、日本協会の重点目標、推進課題、補助金事業が資料に記載されている。ケアマネジャーの資質向上とあり方検討会についても整理されており、ケアマネジャーの研修体制の見直しの中で、アセスメントの部分の課題抽出を書式化することがあげられている。地域包括ケアについて市町村の役割を強めていくための地域ケア会議を進めていくことの報告があった。研修のあり方についてもガイドラインを作成し、更新、専門研修等を見直しが検討されている。日本協会の情報についてはホームページへ掲載している。

※資料（日本協会をめぐる状況について）参照

松谷理事 続いて情報一斉送信方法のための協力について説明いただく。

佐々木会長 会員宛ての情報について費用がかからないようメールで情報を発信していくために、メール登録の不具合について精査し、会員のアドレス把握に努める。申込書に掲載いただいたアドレスを登録し、情報を配信できる形に様式を変更しているので地域で会員の取りまとめされる際に使用いただくようお願いする。

田村理事 地域協会の事務局より会員へ申込書を取り直していくのか。

佐々木会長 地域事務局へすでに申込書を送っており、代表者会議の際にご連絡している。今までの様式でもアドレスを記載する箇所があるので会員の方へアドレスの記載をお願いして欲しい。

- 田村理事 県と地域の申込書の統一化をした方がよいのではないかと。
- 佐々木会長 会員の方に負担をかけないように書式を簡略化された地域もあるので検討していく。
- 松谷理事 申込み様式の違いについて、追加変更様式は情報の変更があったものについて使用するのか。申込書について新規、継続にも使える形なので2つを統一化してもよいのではないかと。
- 松井理事 岩国では継続の方へは申込書に住所等会員の情報を入力したものを会員へ送付しており、変更箇所を訂正して送り返していただく形をとっている。
- 守田理事 柳井は継続の会員については申込書等何も取っておらず、2年前に一度日本協会の会員番号が変更になった際に一度申込書を提出いただくようにしたが、その後返信はない。
- 横山理事 長門では自動継続にしている。退会届を出す形にしているので申込書をその都度書いていただくのは手間になるので行っていない。
- 佐々木会長 入会申込書に予め会員の情報が入った様式作成を検討し、確認の意味も込めて申込書を再度会員の方へ配布いただけるようにする。追加、変更の様式をなくし、入会申込書に新規、情報変更等項目を追加する1枚の形で再度地域へ発送する。
- 松谷理事 続いて他県との研修相互乗入れについて説明いただく。
- 佐々木会長 中国ブロック内の研修相互乗入れについて、三層構造を取っている広島、島根、山口県の会員は日本協会の会員証を提示することで相互の研修に会員価格での参加が可能になった。試験的に今年度広島県の研修に参加しているので次年度から体制を整えていく。
- 岩神理事 相互の研修会の案内について、紙媒体で会員へ連絡すると郵送代がかかるため、費用をかけない方法で周知することを両県で決定している。当会ではホームページに他県の研修案内を随時掲載していく。
- 松谷理事 続いて第1号議案「予算執行状況(案)」について藤本事務局長に説明をいただく。
- 藤本事務局長 平成24年度予算執行状況について説明。
- 横山理事 予算執行状況の記入についての見方が分かりづらい。
- 廣兼理事 会費を払っていることで研修が無料、又は安価で受講できると思っている会員もいる。

佐々木会長 千円上げた状況でうまく運営ができるよう努める。会費の値上げにより会員に対して何ができるかを考えていく必要がある。

松谷理事 第1号議案「予算執行状況(案)」について質疑を求めたが特になく、満場に諮ったところ、全員異議無く承認された。

松谷理事 続いて第2号議案平成25年度事業計画(案)について説明をいただく。

佐々木会長 昨年度を振り返りながら精査をし、事業方針案を作成している。41ページの意見集約、意見提言について「医師会が作成している」を削除いただく。

制度が10年を経過する中、ケアマネの資質、スキルアップを諮っていくために協会として支援をしていく。

事業計画については三役、各部等で項目分けをしているので確認いただく。次年度は理事会を5回予定しており、顔の見える関係を作っていく。事業計画について各部より報告いただく。

※資料（平成25年度事業計画(案)について）参照

堀田理事 広報事業部の次年度の計画についてメーリングリストの体制を早めにとっていく。広報誌の第2号は4月に会員へ発送予定としている。

岩神理事 生涯研修部では次年度の研修計画を進めていく中で、講師調整、会場、法定研修との兼ね合いを見て後期に研修が重なることがある。接遇研修について講師料と研修体制を見直し開催を検討していく。コースを増やしているが半日研修も企画しており、半日研修を組み合わせる等し、聞きたい研修のみ参加できる形作りをしている。

ALS 難病の医療知識研修は勇美財団に助成申請を行い、助成が取れば参加費無料での開催を検討している。

松井理事 公益事業部では社会資源情報についてホームページのお役立ちコーナーに情報を掲載している。各市町のケアマネジャーが実際に活用できる情報にリンクを貼っている。行政、市町村役場等のトップページにリンクが貼ってあるのでその中から情報をとる形になっている。情報が取りやすくなるよう検討していく。

県協会からのお願いについてアンケートを実施し意見を各カテゴリーに分類し、意見の集約をしている。

災害対策について24年度の理事及び協力者に対し災害机上訓練の模擬を行う。想定災害を洪水、土砂災害とし、日本協会の資料をアレンジしたものを使い、結果を見てツールの検証をする。他団体

の参加、募集の仕方、構成等を見直し次年度実施できるよう形作りをする。

田村理事 調査研究部の事業計画についてケアマネタイムの活用状況を調査し、医師会へフィードバックしていく。介護保険研究大会で会の現状について各部でアンケートを取られた結果を調査、分析し研究発表できる形を作る。

松谷理事 日本協会の活動報告で鷺見先生が言われた、現場で働くケアマネの意見、声が国に届かなくては、政策、報酬に反映されず、政策実現には組織率、会員数が重要との思いについて、会のメリット等運営の努力をするとともに、各自の意識付けの改革をしていただく。協会の研修に対し各自声を掛け合って参加いただき、盛り上げていく必要がある。今年も地域のお祭り等に参加し、顔の見える関係を作ると共に広報活動をしていく。

松谷理事 第2号議案平成25年度事業計画(案)について質疑を求めたが特になく、満場に諮ったところ、全員異議無く承認された。

松谷理事 続いて第3号議案平成25年度収支予算(案)と、第6号議案規約改正については相互に関係があるので併せて説明をいただく。

藤本事務局長 平成25年度収支予算(案)について説明。  
規約改正について賛助会員規定、表彰規定を認めていただいた上での会則変更になっている。会員の種別として賛助会員を加え、会員を正会員に変更している。表彰規定を会則第10章に新たに加える。附則については総会の日を記載する。  
細則について次年度から年会費を3000円に変更。役員者の交通費について1キロ20円の支給は今まで通り支給。高速料金について自宅から一般道を利用し、片道45キロ以上の方に対して高速道路を使用された場合に支給する方向で改正させていただく。

松谷理事 賛助会員の規程については業者のイメージなのか。

藤本事務局長 正会員とは別になり、特典として広告、バナー広告の掲載、研究大会の展示等ができる。代議員は出せず、議決権もない。本会の活動を理解していただき、資金的に援助いただくものになっている。

佐々木会長 表彰規定について研究大会の際に表彰するにあたり、県との協力について協議していく。副賞については協会としても予算執行状況を見ながら検討していく。

藤本事務局長  
松井理事 細則について附則を遡ってつけていく。  
会則の言葉尻を揃えた方がよいのではないかと。

- 佐々木会長 総会までに規約を修正する。
- 横山理事 研修の予算について、研修会が増えているのに補正後の予算より下がっていることについて、説明された方がよい。
- 事務局 会議の旅費の振込について前期、後期等まとめて支払う事についてお願いします。
- 佐々木会長 振込む際にまとめた会議について通知することで承諾を得る。
- 松谷理事 第3号議案平成25年度収支予算(案)と、第6号議案規約改正について質疑を求めたが特になく、満場に諮ったところ、全員異議無く承認された。
- 松谷理事 続いて第4号議案第10回山口県ケアマネジメント研究大会についてについて佐々木会長に説明を求めた。
- 松谷理事 次年度の研究大会については11月2日土曜日に開催予定。実行委員の選出について予算的なものもあるので、しばらくは三役と組織総務部で運営を行うことについて意見を伺う。
- 鬼木理事 問題なければ実行委員は立ち上げなくてよいと思う。
- 頃末理事 問題ないと思う。
- 松谷理事 今年度は実行委員を立ち上げず、三役、総務組織部で運営を行う。研究発表について去年、一昨年発表いただいてない美祢・小野田、柳井、萩、山口、下松に研究発表の準備、お声かけのお願いをする。
- 松谷理事 続いて第5号議案第事務局機能について佐々木会長に説明を求めた。
- 佐々木会長 ホームページで募集をかけているが申込みがないので期間を継続して募集していく。他団体との協力についても検討したが厳しい状況である。次年度以降県社協も含め、会にとって適切な事務局検討をしていく。
- 松谷理事 続いてその他の事項について佐々木会長に説明を求めた。
- 佐々木会長 県の代議員について代議員の選出について早急に地域事務局へ連絡する。  
日本協会の役割について常任理事、ブロック理事、選挙管理委員、議事運営員の役割がある。選挙管理委員について引き続き周南の服部氏にお願いしている。議事運営委員については検討している。  
次年度日本協会の代議委員について常任理事の方に立候補頂きたい。中央を会長、東部を木村副会長、西部を松谷理事にお願い

をしている状況である。

県の任期を日本協会の任期に合わせることにについて、今年度の役員について任期を1年延ばすか、代議員になられた方は3年役員をすることについて意見を伺う。

田村理事 来年を延ばすのであれば会則の変更もあるので総会で諮る必要がある。

佐々木会長 日本協会の役員選出に合わせるため、県の任期を1年延ばすのか、代議員のみ3年続ける案について意見を伺う。

松谷理事 期限に関係なく会長推薦枠で代議員になった方を理事にしてはどうか。

佐々木会長 会員を脱会した場合に代議委員として出る権利がなくなるので県協会としての意見を反映しにくくなる可能性がある。

岩神理事 次期理事を選出するときに3年任期があることを伝えた方がよいのではないか。

佐々木会長 1年見越して代議員を選出する等、地域の選出も確認し、意見を集約して検討していく。

松井理事 任期のずれについて日本協会を優先するのか、地域を優先するのか今日決めるのは難しいのではないか。

守田理事 柳井は去年県に任期を合わせたのでこの場で結論は出せない。

佐々木会長 規約は変更しない形で一度持ち帰り検討する。

と き 午後4時10分

この議事録の内容が正確であることを証するため、署名捺印する。

平成25年3月9日

山口県介護支援専門員協会

議 長 \_\_\_\_\_ 印

署名人 \_\_\_\_\_ 印

署名人 \_\_\_\_\_ 印